

平成16年度第3回幹事会報告

平成16年11月4日

於：国立病院機構京都医療センター

[出席者]

幹事（安東正子、井上智奈美、寺澤裕子、増田徹、山崎捷子、山室真知子）、事務局長（林伴子）

[報告事項]

事務局（総務・会計）：(1) 会員異動：新会員/飯田市民病院（長野県23003）、退会届受領：岐阜赤十字病院（21003）・尼崎中央病院(28026; 2005年度より)

研修部：30周年記念シンポジウム・第105回研修会開催（04/10/8-9 京都国際交流会館）。参加者数は、シンポジウム 79名（JMLA、薬学図書館を含む）・研修会 46名。第2回研修部会（04/8/14）第105回研修会について検討。第3回研修部会（04/9/11）第105回研修会ならびにシンポジウム役割分担、第106回研修会について検討。なお両日とも今後の勉強会に備え、access の使い方の実習を行った。

会誌編集部：24巻3号は初校終了、4号は原稿依頼済み。24巻1号の未着の連絡が数件あり。

発送については学会事務センターに委託していたため残務処理係に問い合わせる。24巻1号の残部の返却について確認要。

統計調査部：前々回の調査票に追加したものを作成。会員へはメールを利用して配信（一部郵送）。年内回収を目指す（04/12/13締切）。

目録編集部：総合目録 CD-ROM 版完成、第105回研修会参加者へ一部配布したが、齟齬が判明。株式会社サンメディアと今後の対応を検討中。

著作権委員会：文化庁へ要望書提出。詳細は会誌3号に掲載。

[協議・決定事項]

1. 総合目録の販売価格について：実費の半額程度を会員負担とする。
2. 新潟県病院図書室研究会宛に地震見舞いを出すことにする（50,000円）。
3. ホームページの活用について：会員名簿の更新は済み。ワーキンググループで管理をしてゆく。

第4回幹事会は、2005年1月20日に藍野大学で行う予定。